（別記）

令和８年度 大船渡市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当市は岩手県の東南部に位置し、総面積の８割以上が山林原野で占められている。耕地は区画狭小で傾斜地に散在する典型的な中山間地域のもとで、ピーマン、きゅうり等の高収益作物、畜産及びしいたけ等の複合型農業生産を展開してきたが、農業従事者数の減少や高齢化の進行による農業労働力の低下、農業所得の伸び悩み、作物への鳥獣被害、遊休農地部分の高止まりなど、さまざまな課題を抱えている。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

区画狭小な農地を最大限有効活用するため、高収益な園芸作物や飼料作物の作付を推進する。また、大船渡市農業協同組合等と連携しながら、転換作物の付加価値の向上や有効な販路の開拓を検討していく。

機械導入やパイプハウスの整備、地域に適した冬春品目の導入により、周年生産の推進及び栽培管理と出荷作業の省力化を図っていく。

３　畑地化を含めた水田の有効活用に向けた産地としての取組方針・目標

地域の農地を最大限維持するため、関係機関と連携しながら、新たな担い手の育成に努める。また、永年性牧草等の比較的コストがかからない作物の導入を推進していく。

また、畑地化については、現在取組の予定はないが、必要に応じた水田の利用状況の点検や現場確認を通して、将来的な畑地化による高収益・高機能化を推進していく。

ブロックローテーションについては、農家の経営圧迫を招く可能性が高いことから、対応策を検討していく。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

主食用米については、需要に応じた生産を実施し、市場動向等に対応した売れる米作りを推進する。

（２）備蓄米

生産者の作付意向を勘案しつつ、有効的な取組を図る。

（３）非主食用米

ア　飼料用米

実需者の意向を勘案しつつ、多収品種の導入により増収を図りながら、取組を推進していく。

イ　米粉用米

取組の予定なし。

ウ　新市場開拓用米

取組の予定なし。

エ　WCS用稲

三陸地区において需要が多くあり、良質な粗飼料の確保が求められていることから、地域の実需者との契約に基づき、取組を推進していく。

オ　加工用米

取組の予定なし。

（４）麦、大豆、飼料作物

麦については、取組の予定なし。

大豆については、地域と実需者との契約に基づき、需要に見合った現行の栽培面積を維持するとともに、土地改良資材の投入や病害虫の適期防除、適期除草など、単収向上に向けた取組を推進する。

当市では、飼料作物は永年性牧草の作付が大半を占めており、肉用牛への給餌のため、良質な粗飼料の確保が求められていることから、需要に応じた取組を推進していく。

（５）そば、なたね

取組の予定なし。

（６）地力増進作物

取組の予定なし。

（７）高収益作物（園芸作物等）

機械導入やパイプハウスの整備、地域に適した冬春品目の導入により、周年生産の推進及び栽培管理と出荷作業の省力化を図っていく。

当市では、きゅうり、さやいんげん、スナップえんどう、ピーマン、かぼちゃ、トマト（加工用を除く）、ズッキーニの７品目を特別振興作物に設定している。特別振興作物のうち、きゅうりやピーマンは小売店内の産直コーナー等の主力商品となっている。

また、大船渡市農業協同組合において当市を産地としていく計画のある作物であることから、産地交付金を活用し、取組の拡大を推進していく。

また、花き、花木、果樹、雑穀、その他作物についても、産地交付金を活用し、需要に応じた生産の取組を推進していく。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	86.6	0.00	88.0	0.00	85.0	0.00
備蓄米	0.00	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00
飼料用米	0.65	0.00	0.70	0.00	1.28	0.00
米粉用米	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
新市場開拓用米	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
WCS用稲	7.43	0.00	7.53	0.00	8.44	0.00
加工用米	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
麦	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
大豆	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
飼料作物	3.33	0.00	4.50	0.00	5.65	0.00
・子実用とうもろこし	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
そば	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
なたね	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
地力増進作物	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
高収益作物	2.63	0.00	2.88	0.00	3.65	0.00
・野菜（特別振興作物）	1.79	0.00	1.99	0.00	2.30	0.00
きゅうり	0.23	0.00	0.28	0.00	0.24	0.00
さやいんげん	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00
スナップえんどう	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00
ピーマン	0.69	0.00	0.74	0.00	0.78	0.00
かぼちゃ	0.45	0.00	0.50	0.00	0.46	0.00
トマト（加工用を除く）	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00
ズッキーニ	0.42	0.00	0.47	0.00	0.79	0.00
・野菜（振興作物）	0.84	0.00	0.86	0.00	1.29	0.00
・花き・花木（振興作物）	0.00	0.00	0.01	0.00	0.02	0.00
・果樹（振興作物）	0.00	0.00	0.01	0.00	0.02	0.00
・その他（振興作物）	0.00	0.00	0.01	0.00	0.02	0.00
その他	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
畑地化	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）		目標値	
1	きゅうり	特別振興作物助成	特別振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.23ha	（令和８年度）	0.28ha
1	さやいんげん	特別振興作物助成	特別振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.00ha	（令和８年度）	0.00ha
1	スナップえんどう	特別振興作物助成	特別振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.00ha	（令和８年度）	0.00ha
1	ピーマン	特別振興作物助成	特別振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.69ha	（令和８年度）	0.74ha
1	かぼちゃ	特別振興作物助成	特別振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.45ha	（令和８年度）	0.50ha
1	トマト （加工用を除く）	特別振興作物助成	特別振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.00ha	（令和８年度）	0.00ha
1	ズッキーニ	特別振興作物助成	特別振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.42ha	（令和８年度）	0.47ha
2	野菜 （山菜を含む） ※No.2別紙のとおり	振興作物推進助成	振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.84ha	（令和８年度）	0.86ha
2	花き・花木 ※No.2別紙のとおり	振興作物推進助成	振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.00ha	（令和８年度）	0.01ha
2	果樹 ※No.2別紙のとおり	振興作物推進助成	振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.00ha	（令和８年度）	0.01ha
2	雑穀 ※No.2別紙のとおり	振興作物推進助成	振興作物の作付面積	（令和７年度）	0.00ha	（令和８年度）	0.01ha
3	飼料用米 （多収品種）	多収品種取組推進助成	飼料用米（多収品種） の作付面積	（令和７年度）	0.65ha	（令和８年度）	0.70ha
4	飼料作物	飼料作物推進助成	飼料作物の作付面積	（令和７年度）	3.33ha	（令和８年度）	4.50ha
5	WCS用稲	WCS用稲推進助成	WCS用稲の作付面積	（令和７年度）	7.43ha	（令和８年度）	7.53ha

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：岩手県

協議会名：大船渡市農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	特別振興作物助成	1	32,000	きゅうり、さやいんげん、スナップえんどう、 ピーマン、かぼちゃ、トマト（加工用を除く）、 ズッキーニ（基幹作物）	作付面積に応じて支援
2	振興作物推進助成	1	25,000	別紙のとおり	作付面積に応じて支援
3	多収品種取組推進助成	1	6,000	飼料用米	多収品種の導入
4	飼料作物推進助成	1	2,000	別表１のとおり	作付面積に応じて支援
5	WCS用稲推進助成	1	2,000	WCS用稲	作付面積に応じて支援

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

大船渡市　　別紙「振興作物推進助成対象作物一覧表」

種　別	作　物　名
野菜	・ほうれんそう ・なす ・だいこん ・さやえんどう ・ブロッコリー ・※アスパラガス・さといも ・ながいも ・スイートコーン ・なばな ・レタス ・はくさい ・ごぼう・ヤーコン ・アピオス ・かんしょ ・すいか・メロン ・いちご ・れんこん・しょうが ・うり ・オクラ ・カリフラワー・みつば ・せり ・パセリ ・しそ・にら ・らっきょう ・みょうが ・かぶ・こまつな ・みずな ・食用菊 ・わらび ・むかご（ながいもとむかごを両方作付けする場合、どちらかのみ助成対象となる） 【岩手県水田収益力強化ビジョンのうち土地利用型野菜作付助成の対象作物】 ・えだまめ ・キャベツ ・たまねぎ ・にんじん ・ねぎ ・にんにく ・ばれいしょ ・加工用トマト
花き・花木	・※りんどう ・小菊 ・ストック ・スターチス ・トルコギキョウ ・ゆり ・菊・レンゲ ・カーネーション ・ばら ・洋ラン類 ・ガーベラ ・アルストロメリア・ラベンダー ・パンジー ・ビオラ ・ベゴニア ・コリウス ・ベロニカ ・ジニア・日日草 ・ナデシコ ・マリーゴールド ・百合 ・デージー ・サルビア・ペチュニア・ツバキ
果樹※	・柿 ・ブルーベリー ・りんご ・なし ・洋なし ・もも ・うめ ・くり ・いちじく・ぶどう ・くるみ
雑穀	・きび ・ひえ ・あわ
その他	
	一筆に上記記載作物の複数栽培

※の作物は、作付から収穫までに年数を要する作物

（別表1） 飼料作物の範囲

オーチャードグラス
チモシー
イタリアンライグラス
ペレニアルライグラス
ハイブリットライグラス
スムーズブロムグラス
トールフェスク
メドーフェスク
フェストロリウム
ケンタッキーブルーグラス
リードカナリーグラス
バヒアグラス
ギニアグラス
カラードギニアグラス
アルファルファ
オオクサキビ
アカクローバ
シロクローバ
アルサイククローバ
ガレガ
ローズグラス
パラグラス
パンゴラグラス
ネピアグラス
セタリア
飼料用かぶ
飼料用ビート
飼料用しば
飼料用かぼちゃ